

中央環境審議会自然環境部会「生物多様性保全のための沖合域における海洋保護区の設定について（答申案）」に対する意見募集の実施結果について

1. 意見募集方法の概要

(1) 意見募集の周知方法

環境省ホームページ、記者発表

(2) 資料の入手方法

インターネットによる閲覧、環境省自然環境局自然環境計画課にて配布

(3) 意見募集期間

平成 30 年 11 月 27 日（火）～平成 30 年 12 月 26 日（水）

(4) 意見提出方法

電子政府の総合窓口 [e-Gov] の意見提出フォーム、電子メール、ファックス又は郵送

2. 意見募集の結果

(1) 意見提出数

提出者数 : 11 団体・個人

提出意見数 : 67 件

※ 上記の他、本件に関わらない御意見 1 件

(2) 御意見の概要及び御意見に対する考え方について

次頁以降。

「生物多様性保全のための沖合域における海洋保護区の設定について（答申案）」に対して頂いた御意見の概要

答申案中の意見対象箇所	件数
全体	8件
（前書き）	1件
1. 沖合域の生物多様性の保全のための前提と進め方	
（1） 海洋保護区設定の国際的な潮流	3件
（2） 我が国の海洋生物多様性と海洋保護区の現状	8件
（3） 沖合域の生物多様性の保全の進め方	2件
2. 沖合域の保全のための海洋保護区の理念	7件
3. 沖合域の保全のための海洋保護区の指定方針	
（1） 海洋保護区の指定に係る法制度	2件
（2） 海洋保護区の指定の手順及び実際の区域設定の考え方	11件
4. 沖合域における海洋保護区の管理方針	
（1） ゾーニングによる保全措置	6件
（2） 沖合域における保全のために必要な措置	12件
（3） 保全措置の実効性確保	4件
（4） 罰則等に係る措置	1件
（5） その他	1件
（後書き）	1件